

○成果

学校施設については、これまでの耐震化の措置により校舎の倒壊被害は生じなかったものの、特に被害の大きかった奥能登の学校では仮設校舎を建設し、就学環境を確保しながら、順次、復旧工事を実施。文化財については、文化財ドクター派遣事業や文化財レスキュー事業による応急措置とともに被災文化財の災害復旧事業を実施。

○今後の課題と対応方針

被災した学校施設、文化財の災害復旧事業等を引き続き支援。

被害



学校施設の被害

- ・これまでの耐震化推進により校舎倒壊は無かったものの、震災では土砂崩れや内外装材の落下が、豪雨では校舎が床上浸水の被害。
- 〔能登6市町では地震で68校が被災、うち5校が豪雨でも被災。〕

文化財の被害

- ・100件を超える国指定等有形文化財に倒壊や破損等の被害。
- ・漆芸等の工芸技術や伝統行事等の無形の文化財についても被害。



【旧角海家住宅(重要文化財)】

これまでの取組と成果



能登6市町における復旧状況

- ・補修復旧を行う53校のうち、19校が復旧完了。
- ・新築復旧を行う6校は、仮設校舎等にて授業を実施。本復旧の設計が完了したのから順次工事に着手。
- ※学校数は、令和8年5月時点での統廃合後の数。

文化財の応急措置・復旧

- ・建造物の応急措置を行う文化財ドクター派遣事業や美術工芸品等の破棄・散逸防止を行う文化財レスキュー事業を実施。
- ・石川県立輪島漆芸技術研修所の再開に向けた支援等を実施(研修所は令和6年10月7日に再開)。
- ・被災国指定等文化財について、準備が整い次第、災害復旧事業を実施(着手済:47件)

今後の課題と対応方針



補修復旧の多くは令和8年度完了予定

- ・引き続き早期復旧に向けた支援を実施。
- 大きな被害を受けた学校の新築復旧**
- ・輪島市の学校再編計画(令和7年2月)を踏まえた災害復旧等、被災自治体が進めている復旧事業を引き続き丁寧に支援。

文化財の復旧等

- ・早期復旧に向けて文化財の災害復旧事業を進める。
- ・被害を受けた地域における伝統行事や伝統芸能の継承等への支援を行う。



【キリコ祭り】